

2019年11月29日

世界初の禁煙ソーシャル・インパクト・ボンドへの投資実行のお知らせ

～豊中市の禁煙事業への投資を通じ、お客様の健康づくりをサポート～

京都信用金庫は、大阪府豊中市の禁煙事業「とよなか卒煙プロジェクト」※1を対象とする世界初の禁煙ソーシャル・インパクト・ボンド※2に対し、ESG投資の一環として投資を行いました。民間資金を活用して社会課題を解決する新たな民間連携手法であるソーシャル・インパクト・ボンドへの投資は、信用金庫として初めての取組となります。

当金庫は、職員とおお客様の心身の健康を大切にし、地域のおお客様とともに共通価値を創造することを健康経営宣言で表明しています。また、今月19日に新店舗を豊中市にオープンしたことをきっかけに、豊中市のおお客様へ健康経営の普及を促し地域経済の活性化に貢献していくため、ESG投資である今回のソーシャル・インパクト・ボンドに対し投資を行いました。

当金庫は、コミュニティ・バンクの理念に基づき、持続可能な社会を目指し、地域社会との共存共栄が可能な事業を推進していきます。

※1 とよなか卒煙プロジェクト

喫煙や受動喫煙による疾病を予防し、豊中市民の健康寿命の延伸を図るために豊中市が行う委託事業。スマートフォン専用アプリを活用した、看護師などによるオンライン面談および、自宅への禁煙補助薬の配送により、通院することなく禁煙支援が受けられます。

事業詳細は[こちら](#)

※2 ソーシャル・インパクト・ボンド

地域で抱える社会的課題解決と行政コストの削減を同時に目指す、民間資金を活用する投資手法。優れた社会事業に対して投資家が事業資金を提供し、事前に合意した成果が達成された場合、行政が投資家へ成功報酬を支払うというスキームです。世界で拡大し、近年の日本でも身近になっており、2019年1月時点では世界で130件の案件が組成されています。

● 投資概要

投資金額	3,000千円
投資内容	信託受益権の購入
投資先企業名	株式会社 CureApp
代表者	代表取締役社長 佐竹 晃太
事業内容	プログラム医療機器開発・モバイルヘルス関連サービス事業
所在地	東京都中央区日本橋小伝馬町12-5 小伝馬町YSビル4階

以上